



2022年4月4日
株式会社 阿波銀行

「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」の取扱開始について
～ 法人向け SDGs 関連サービスの拡充 ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、お客さまの SDGs 対応度を診断する「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」の取扱いを開始しますので、お知らせいたします。

近年、大企業をはじめ中小企業においても SDGs に対する関心が高まっており、カーボンニュートラルなど、社会や企業自身の持続的な成長に向けた取組みが求められています。阿波銀行では、より具体的な活動に向けてお客さまと一緒に取組む伴走型のご支援で、SDGs に関する現状把握から具体的な数値目標策定までをサポートし、お客さまのご希望に応じ「SDGs 宣言書」を当行 HP でも掲載いたします。

今後とも、お客さまと地域のニーズにお応えするために、魅力ある商品やサービスの提供に努めてまいります。

記

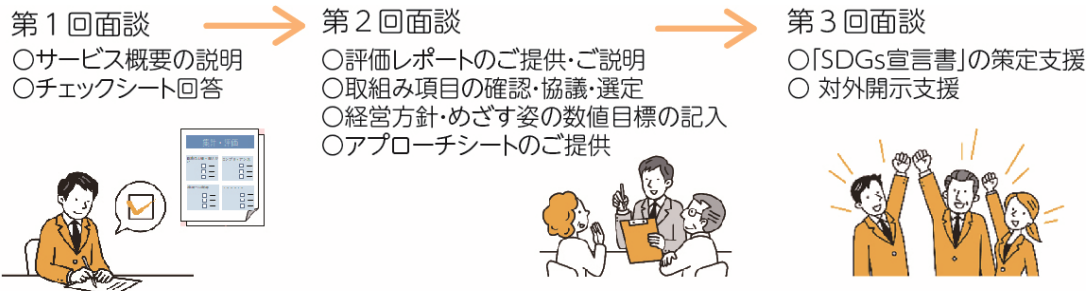
1. 取扱開始日 2022年4月4日（月）

2. サービスの概要

取扱店	全店	
対象	事業者のお客さま	
サポート費用	50,000円（税別）	
サービス内容	SDGs 評価	ご回答いただいたチェックシートを基に評価レポートをご提供し、現状把握を行います。
	SDGs アプローチ	現状分析から、対話により SDGs に貢献するための具体的な取組みを共同で策定します。
	SDGs 宣言書	取組み目標を基に SDGs 宣言書を作成し、当行ホームページで宣言書の内容を開示します。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

3. サービスの流れ



以上



阿波銀行がSDGsへの取組みをサポート！

あわぎんSDGs対応度診断サービス

SDGsについて、どのようにお考えですか？

- グローバル企業や大企業が取組むべきもの
- 中小企業がSDGsに取組む意味がわからない
- 取組んでも自社の利益に繋がらない



SDGsに取組むことで、企業は持続可能性を高め、ビジネスチャンスにも繋がります。

SDGsに取組まないと...

- 取引先から取引を解消される
- 消費者から敬遠される
- 社員の意欲が低下する
- 人材が集まらない



SDGsを推進すると...

- 新規サプライチェーンへの参入機会ができる
- 企業イメージが向上する
- 消費者に選ばれる
- 優秀な人材が集まる
- 経営者も社員も幸せに働くことができる



あわぎんとSDGsに取組んでみませんか？

- SDGsの理解を深める
- 今後の経営課題が見つかる
- SDGsの枠組みで事業を棚卸しすることができる

■ サービスのフロー

※ 本サービスで使用するチェックシートは、SOMPOリスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

第一回面談

- サービス概要の説明
- チェックシート回答



第二回面談

- 評価レポートのご提供・ご説明
- 取組み項目の確認・協議・選定
- 経営方針・目指す姿の数値目標の記入
- アプローチシートのご提供



第三回面談

- 「SDG s 宣言書」の策定支援
- 対外開示支援



■ サポート費用 50,000円（税別）

その他サービス ※ 別途費用がかかります

- GHG排出量算定サービス
- SDG s 関連補助金申請支援
- SDG s 対応度再診断

SDGs（エスディーゼーズ）とは？

先進国・途上国すべてが取組み、実現をめざすべき「持続可能な社会」の姿を明確化したもので、2030年までに国際社会全体で達成すべき目標が、「17のゴール」とさらに詳細な「169のターゲット」として示されています。

企業にとっては、「よりよい世界」の実現に向けて求められる活動を示す、「ビジネスの道しるべ」としての意義を持っているとも解釈でき、国内外で多くの企業がSDGsに関連する取組みを始めています。



お問い合わせ先



地方創生推進室
住所：〒770-8601
徳島市西船場町2丁目24-1

TEL：088-656-7739